



The Supporters Times

ザ・サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

「成長が第一」の政治を

衆参の「ねじれ」を活かした
政策の実現に邁進！！

先の参院選で自民党は改選第一党となり、目標であった与党の過半数割れを実現することができました。ご支援を頂きました皆様にご心より御礼と感謝を申し上げます。

この10ヶ月間の民主党政権は、政治とカネの問題は未解決のまま、普天間を巡る迷走、子ども手当や高速道路無料化、ガソリン暫定税率の継続など相次ぐ公約（マニフェスト）違反のオンパレードであり、強引な国会運営が続きました。イエローカードが突きつけられたのはむしろ当然かもしれません。

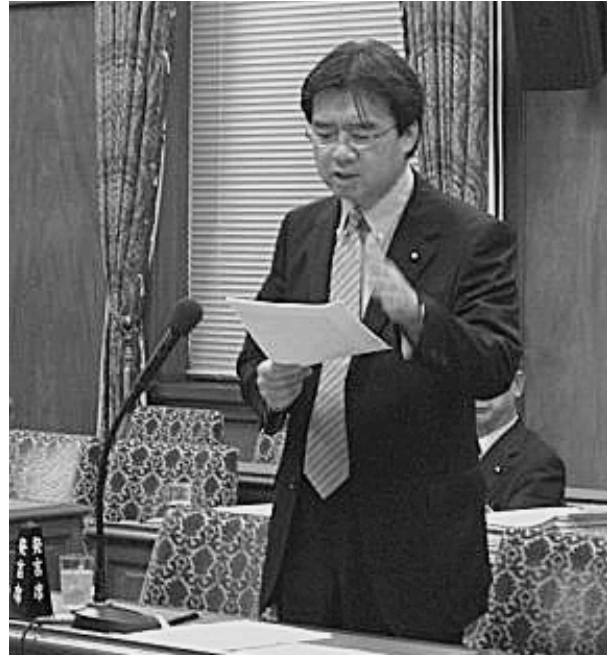
一方で、自民党もまた比例票等では民主党に及ばず、まだまだ信任されているわけではありません。民主党にレッドカードを出して、もう一度、自民党に期待したいとだけいただけるよう実績を示していかねばなりません。

参議院では私たち野党の協力がなければ、何一つ法案が成立しなくなったわけですから、この衆参のねじれを活かして、私たちの政策を具体的に実現し、責任ある政治を実践してまいります。

最優先の課題は、景気の回復と雇用の確保であり、それを実現するためにいかにしてプラスの経済成長を達成するかにかかっています。昨年末に政府が示した「絵に描いた餅」のような成長戦略では何の効果も期待できません。

経済成長には、労働人口の増加、資本投下の増加、生産性の上昇という3つの要素が必要だといわれています。あいにく今の日本は、労働人口の減少は確実であり、設備過剰で資本投下も伸びておらず、生産性も低調なままです。

こうしたマイナスの状況を打開していくためには、



やはり税制の抜本的な改革が不可欠です。法人税の引き下げや消費税の見直しなど「税の再配分」によって経済を刺激することが急務であり、与野党の枠を超えて超党派で結論を出していかねばなりません。

かつてアダム・スミスが『国富論』の中で「豊かな時代の愚策はたいした影響はないが、国難のときの愚策は国を滅ぼしかねない」と論じたように、ここで経済政策を誤れば、日本経済は浮上のチャンスを完全に断ち切られることになります。

すべての国会議員がこうした危機感を共有したうえで「生活が第一」から「成長が第一」へと大きく舵を切っていくかねばなりません。自民党はその先頭に立って努力することによってのみ、再び信任を得られるのだと思います。

衆議院議員

秋葉賢也

Think Globally, Act Locally!



通常国会、150日の軌跡



1月18日、開会

鳩山前首相と小沢前幹事長の「政治とカネ」の問題が混迷を窮める中で、第174回通常国会が開会しました。



本会議で法案を説明する秋葉代議士

委員会での質問 11回

総務委員会 7回

地方税法・地方交付税法
独立行政法人通則法
NHK予算 などなど

厚生労働委員会 1回

地域医療振興法に
ついて

決算行政 監視委員会 3回

警察行政
法人制度の見直し
平成20年度決算

本会議登壇 2回

チリ地震による
津波被害について

本会議登壇 2回

○4月8日

独立行政法人通則法改正案の自民・公明・みんな案で、趣旨説明に立ちました！

○5月27日

委員長解総務任決議案の提案理由を説明しました。

本会議	流会	衆議院	6月2日(水)
財務金融	15 流会	議院運営	4 流会
文部科学	13 流会	海賊・テロ	1 流会
厚生労働	16 流会		
農林水産	17 流会		
参議院本会議	流会		

鳩山首相突然の辞任に伴い、予定されていた本会議や委員会はすべて中止になってしまいました。

質問主意書 22本提出

天下りや官房機密費の取り扱いなど、政府の発言がぶれている点に加え、県議時代から力を入れている環境や教育の分野を中心に提出しました。

なかなか明快な答弁がいただけませんでした。再質問をすることもできるので、次の国会でも積極的に取り組んでまいります！

6月16日、閉会

民主党による本会議の開催拒否で幕を閉じた通常国会。成立した内閣提出法案は36本。4割以上が不成立という異常な国会でした。

参議院選挙前に成立が望まれていた公職選挙法の改正は提出そのものが見送られたほか、郵政改革法案や国家公務員法の改正案、地球温暖化対策基本法案は廃案となりました。

労働者派遣法の改正案や、参議院で先に可決されていた地域主権3法は、衆議院で継続審議の扱いになっています。

また参議院では菅総理の問責決議も上提されず、本会議も開かれなまま閉幕しました。

41年ぶり！ 請願審査、0件

今国会では、衆議院だけでも2106件(238種類)の請願が提出されました。署名された方の総数は1373万3458人に上ります。

請願は、憲法16条で国民に認められた、「損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項」について国や地方自治体に希望を申し出ることができる権利です。

今回は強行採決の連続や鳩山前総理の辞任などで国会が空転した結果、なんと1件も審査されることなく終わってしまったのです！

衆議院の解散という特別の事情なく「審査0件」という異常な事態は、1968年～1969年の第61回通常国会(第2次佐藤内閣)以来。なんとも不名誉な記録です。

ちなみに審議未了になった請願は次の国会に継続されないため、一から署名を集め直し、再度提出する必要があります。1件の請願を提出するために汗を流して署名を集めてこられた関係者の方々、趣旨に賛同して署名された方々の気持ちを思うと、胸が痛みます。

政争の場ではなく、国民のための国会にしたい！



今こそ議員立法の出番！ 小さな声も、大きく反映！



民主党は、昨年のマニフェストに掲げた「目玉政策」を実現するために躍起になって、この通常国会で11回も強行採決を行いました。その陰で後回しにされた法案や、かき消された法案も多くあります。

「目玉」ではなくても、必要な法律をきちんと整えるのが、政治の責任！4月には「独立行政法人通則法改正案」の提出者として、野党の中心となって活動した他、国家公務員法改正案や障害者虐待防止法など多くの議員立法案に賛同者として名を連ねました。その一部をご紹介します！

あと一歩！成立に至らず。 「津波対策の推進に関する法律案」

秋葉代議士の所属する災害対策特別委員会、通常国会では、2月に発生したチリ大地震に伴う津波被害への対応がメインの議題となりました。

宮城県の農水産業が受けた被害額は、42億円以上にもものぼり、日本全体での被害の約3分の2を占めています。また、全国的に避難命令の出た地域での避難率が低く、改めて防災体制の強化や津波の恐ろしさを伝えていく必要が浮き彫りになりました。

自民党は、「津波対策の推進に関する法律案」を作成、党内での意見交換や検討を重ねて6月11日に衆議院に提出し、15日には委員会に付託されました。内容には、

- ・自治体のハザードマップ作成や防災意識向上のための事業、避難施設に指定された施設への財政的な補助
- ・高齢者や障害者など災害弱者対策の充実
- ・とくに避難所における津波の情報に関する情報伝達体制の整備
- ・「津波の日」(11月5日)の制定

などが含まれています。

会期末の内閣総辞職と新内閣発足での政治空白に加え、選挙対策のために延長もされなかった結果、残念ながら臨時国会への継続となってしまいました。しかし、他党との合意も概ねできていた法案です。秋の臨時国会での成立に尽力します！

高齢者虐待防止法を実効的に！ 見直しに奔走中！

平成17年11月、秋葉代議士等が中心となって、議員立法で「高齢者虐待防止法」を成立させました。しかし、成立から4年が経った今、運用の過程では制度が上手く機能せず、依然として高齢者の虐待が後を絶たないのが現実です。

この状況を打破すべく、週1回程度の勉強会を繰り返し、5月末に法律要綱の骨子案を作成しました。虐待の防止には、直接関わっている市町村の体制の支援をする必要があるのはもちろんのこと、虐待をしてしまう「養護者」の介護負担を軽減する努力も必要です。

これから一層高齢化が進んでいくことを考え、高齢者にとっても、まわりの人にとっても安心で「暮らしやすい」環境が実現できる法律を提言します！



党内で説明に立つ秋葉代議士

マニフェスト詐欺の民主党

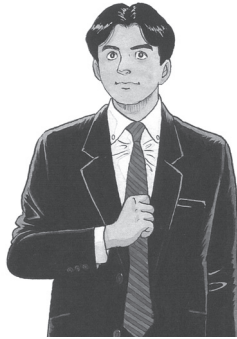
平成23年度予算案の作成に向けた動きが始まりました。予算編成も担うことになっていた国家戦略局構想が立ち消えとなり、政治主導の予算編成が実現されるのかが注目されています。

マニフェストをめぐるっては、これまで会期中に「マニフェストは4年かけて達成するものだ」と言い通していたにもかかわらず、既に参議院選マニフェストで変更されているものも。子ども手当の地方負担や住民税での控除見直し、高速道路の無料化、ガソリン暫定税率の見直し、などなど、数え上げればきりがありません。

参議院で改選第一党という立場をいただいた今こそ、場当たりのな言い逃れ政治を質してまいります！

似顔絵 コーナー

いつも温かく支えて
くださっている方々
から、イラストをい
ただきました！
ありがとうございます
です☆
どれも特徴を捉えて
いて、秋葉代議士に
そっくりですね！



弘兼憲史氏より



泉区のIさんより



東京のCさんより



掲示板設置のお願い

この度、ポスター掲示用の掲示板を作成いたしました。そこで、この掲示板を常時設置させていただける場所を募集しています。

デザイン、大きさは下記のような仕様です。

ご協力頂ける方は、仙台事務所までご連絡ください！

国民に身近な政治を実現するため、これからも現地現場主義で取り組んでまいります！



タテ 約90cm

この上にポスターを
掲示します。

ヨコ 約60cm

知ってましたか？ こんなお金の話

毎年、どのくらいの貨幣が造られているかご存知ですか？最新の発表（平成22年6月21日）によると、今年度の発行枚数は合計7億9925万枚、発行総額は2185億8100万円に上ります！

下の表からも分るとおり、毎年1万円札や5000円札が造られるわけではないんですね！

種類	枚数(枚)	金額(円)
1000円	60万	6億
500円	4億1565万	2078.25億
100円	7000万	70億
50円	100万	0.5億
10円	3億1000万	31億
5円	100万	0.05億
1円	100万	0.01億
計	7億9925万	2185.81億

※財務省資料より、秋葉事務所作成



秋葉代議士の部屋から見た
国会議事堂

8月の国政報告会はお休みいたします。
来月からは再開しますので、お誘い合
わせの上、ご来場ください☆

国会見学・出張座談会、随時受付中！

夏休みを利用して、国会議事堂の見学にいらっしゃいませんか？当事務所を経由していただければ、本会議場や天皇の御座所の見学コースに加えて、議員会館の中も見学することができますよ！

また、出張座談会も随時開催中！皆様の“ちょっとした集まり”に、代議士が国政報告を出前します。

お気軽にお声掛けください。詳しくは **仙台事務所 (022-375-4477)** までお問い合わせください。

～ kenya's PLOFILE ～



- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、48才。(先月、誕生日 歳はとりたくないですね)
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 総務大臣政務官や自由民主党副幹事長などを経て、現在、衆議院議員三期目。
- 決算行政監視委員会理事、総務委員会委員、災害対策特別委員会委員、党厚生労働部会長代理、新聞出版局次長、情報調査局次長を務める。
- 著書：「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。
- 趣味：野球、空手などスポーツ、音楽、映画。●CD：「スクラム」「ツーストライク」

秋葉賢也事務所

仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477

Fax 022(375)0057

購読料 年額6,000円
編集 朝アクトジャパン